

第1回日本看護評価学会学術集会 プログラム

テーマ「再び歩き始める看護評価」

第1日 3月4日(金)

開 会 12:50

基調講演 13:00～13:50

「わが国における看護評価の歴史と新学会への期待」

草刈 淳子(四日市看護医療大学 特任教授, 愛知県立看護大学 名誉教授・元学長)

座長: 菅田 勝也(日本看護評価学会 理事長, 東京大学大学院医学系研究科 教授)

教育講演 14:00～14:50

「管理職の仕事の評価する—チーフナースのコンピテンシー・モデル—」

宗村 美江子(虎の門病院 副院長・看護部長)

座長: 武村 雪絵(東京大学医学部附属病院 副看護部長)

シンポジウム I 15:00～17:00

「クリニカル・インディケータをつかう」

司会: 岩崎 榮(NPO 法人 卒後臨床研修評価機構 専務理事)

1. クリニカル・インディケータの概要とDPCデータを用いた指標化

林田 賢史(産業医科大学病院医療情報部 副部長・准教授)

2. クリニカル・インディケータをつかった改善—転倒・転落予防の取り組み—

寺井 美峰子(聖路加国際病院医療安全管理室 セーフティマネージャー)

3. 看護の質改善のためのインディケータの収集と活用

木下 佳子(NTT 東日本関東病院 副看護部長)

4. 看護の質評価指標としての看護必要度データの利用

秋山 智弥(京都大学医学部附属病院 副看護部長)

第2日 3月5日(土)

一般演題・交流集会 9:30～11:30, 12:50～13:55

シンポジウム II 14:00～16:00

「感染対策のアウトカムを評価する」

司会: 操 華子(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 教授)

1. 医療施設における感染管理のアウトカムマネジメント

藤田 烈(東京大学大学院医学系研究科生物統計学/疫学・予防保健学 研究生)

2. 感染対策の実践評価—感染症看護専門看護師の立場から—

坂木 晴世(国立病院機構西埼玉中央病院医療安全管理室 感染症看護専門看護師)

3. 感染対策の実践評価—ICD の立場から—

辻 明(防衛医科大学校病院 輸血・血液浄化療法部長)

4. 感染予防の専門家に期待されること

坂本 史衣(聖路加国際病院医療安全管理室 インфекションコントロール・プラクティショナー)

会場: 東京大学医学部教育研究棟 13階 セミナー室

参加申込み・問合せ: jane-soc @ umin.ac.jp